

## 八景中学校区部会としての現時点でのまとめ(案)

## 【学校再編についての総合的な見解（行政案の賛否も含めて）】

- ①現在の八景中の課題解消のための方策としては、「行政案」が望ましい。
- ②ただし、①を実施するにあたっては、以下の「課題別まとめ」を十分尊重すること。

## 課題別まとめ(案)

## 参 考 (第1～3回部会会議録より抜粋)

## 【課題1】めざす学校像について

- ①統合により、現在の2校の特色を生かして、今以上に子どもたちにとって素晴らしい学校にすることを希望。
- ②統合するにあたって、めざす学校像を明確化するための協議の場を設けること。

## 【第1・2回部会グループ協議】

<保護者 G>

- ①2つの学校を統合することにより、今以上に子どもたちにとって素晴らしい学校にすることが必要ではないか。

<地域 G>

- ①めざす学校像を明確にしてほしい。(例えば、英語教育や ICT リモート教育の充実など)

## 【第3回部会全体協議】

- ①2校の統合により今以上に子どもにとって素晴らしい学校（現在の2校の取組・特色を踏まえて）
- ②子どもの個性が大切にされる学校
- ③地域と密接な関係が築ける学校（コミュニティ・スクール）
- ④他市や他の学校とは違う独自の学校像を見出していきたい。
- ⑤未来を担う子どもの育成という観点で学校教育の充実を

## 【課題2】行政案（上野台中・八景中の統合）やその他の方策について

- ①八景中と上野台中の課題を解決するために、基本的には、行政案に賛成。ただし、統合にあたっては、本部会で提示している【課題1～5】の内容を最大限尊重することを条件とする。
- ②学校がなくなることによる地域への影響について、十分留意し、必要な措置を取ること。

### 【第1・2回部会グループ協議】

<保護者G>

- ①八景中の課題（通学上の安全と防犯、校門前の急坂、施設の配置等）と上野台中の課題（教職員体制、部活動、校舎等の施設等）とを解決する方法として、学校再編（2校の統合）は必要である。
- ②学校再編を検討する際は、充実した施設、安全で安心な通学保障、生徒同士の人間関係づくり、さらには災害に強い避難所の役割等を大切な視点として検討が必要である。
- ③行政案に沿って前向きに考えていきたい。その中で、具体的な課題について検討するべきである。
- ④行政案は、上野台中・八景中の両方にとってプラスになる案である。現在2校が抱えるそれぞれの課題を、再編を通して解決していくことが重要である。
- ⑤一定の学校規模を確保することで教職員数を確保していくことが、子どもの教育の充実につながると考える。
- ⑥2校の子どもたちのためにも、可能な限り早い時期に再編すべきである。合意形成から統合までのスケジュールを示してほしい。

<地域G>

- ①合併案に異を挟まない。上野台中学校が1クラスなら再編すべき。部活動、教員が増えるのはよい。現状の課題を解消するための再編であれば反対するものはいない。各論をつめていけばどうか。
- ②統合により、避難所としての機能、地域の核が減るので、代替となるものが必要ではないか。小規模で魅力を高めれば、それも一つの学校のあり方ではないか。
- ③上野台中校区部会では、複数の再編案について協議されているようだが、三田小校区としては行政案が良いと考える。

### 【第3回部会全体協議】

- ①八景中の課題解決のために、条件（場所・通学手段など）付きだが、行政案に賛成

- ②少人数学習も必要だが、ある程度の人数がいないと出来ない教育もある。子どもの選択肢を増やす、多様性を培うことを大切にしたい。
- ③コミュニティにおける学校の役割（避難所など）にも配慮が必要
- ④上野台中部会から出ている「松が丘小・三輪小を上野台中校区に」という意見に対して、「八景中の課題解決にならない」「交通量が多く歩道がない場所があり、通学に危険がある」「松が丘は小規模校なので、いきなり大規模校に行くより、一旦上野台中に行ったのちに統合校に行けばよいという意見もある」「歩道を広げるなどの施策があれば、上り坂のしんどさは考えなくてよいのではないか。その坂の辺りに学校をしせつ新設すれば、八景中の子の自転車通学も減る」「この方策について地元で協議していないので、検討する時間が必要」などの意見が出た。

**【課題3】新設校の場所、通学手段および通学の安全確保について**

- ①新設校の場所は、八景中校区の中心部か、そこより上野台中寄りで、八景中の生徒が徒歩または自転車で通学できる場所を希望。
- ②徒歩・自転車での登校が困難な生徒については、教育活動に支障が出ないよう路線バスまたはスクールバスを運行すること。
- ③通学路の安全整備を図ること。

**【第1・2回部会グループ協議】**

＜地域 G＞

- ①場所は重要である。八景中学校区の中で中央部、平坦部、R176 交通状況を考慮して場所を検討してほしい。災害に強い、安全な場所を（武庫川堤防沿いの通学は、夕方以降暗くて危険であり、この際、解消してほしい。）
- ②三輪小校区としては、新設校の具体的な場所について、ある程度の見通しがないと、賛否が示しにくい。場所は八景中の生徒が徒歩又は自転車で通学可能な場所で、現校区の中心部より上野台中寄りが良いのではないか。
- ③松が丘小校区としては、八景中より近くなれば異論はない。自転車通学路の安全整備をお願いしたい。遠い方の生徒のケアとして、交通手段、部活動に配慮し負担軽減を図る必要がある。
- ④スクールバスを主とすると路線バスの減便やなくなることも考えられるが、生徒の通学・教育活動に支障等、生徒が不便とならないように配慮願う。自宅から計算すると通学時間が1時間を超える場合も想定される。生徒の過度な負担にならないように場所を選定してほしい。

	<p><b>【第3回部会全体協議】</b></p> <p>①通学手段の確保は大変重要。統合の賛否を決めるためには、具体的な方策を示す必要があるのではないか。</p> <p>②子どもにとって一番良い方法は、通学バスの確保ではないか。</p>
<p><b>【課題4】子ども・保護者へのケアについて</b></p>	
<p>①再編前の生徒同士の交流など、統合にあたって少人数である上野台中の生徒が安心感を持てるような取り組み・ケアを行うこと。</p>	<p><b>【第1・2回部会グループ協議】</b></p> <p>&lt;保護者 G&gt;</p> <p>①再編前の生徒同士の交流など、統合するにあたって少人数である上野台中の生徒が安心感を持てるような取り組み・ケアが必要である。</p> <p><b>【第3回部会全体協議】</b></p> <p>①小規模校から大規模校に変わる子どもの心理的な影響に対するケアが必要である。</p> <p>②統合までのスケジュールの中で子どもの負担を軽減する方法を考えてほしい。</p>
<p><b>【課題5】その他（協議の進め方など）</b></p>	
<p>①子どもたちの教育環境を良くするため、スピード感を持った協議を行うこと。</p> <p>②当事者となるであろう保護者や子どもの声を幅広く聞くために、アンケート等を実施すること。</p>	<p><b>【第1・2回部会グループ協議】</b></p> <p>&lt;保護者 G&gt;</p> <p>①子どもたちの教育環境を良くするため、スピード感を持って協議を進めてほしい。</p> <p>②行政案およびそれ以外の再編案について、上野台中校区のみなさんがどのように考えているのかを知りたい。そのために、今後、上野台中・八景中の合同での協議の場を持ってほしい。</p> <p>&lt;地域 G&gt;</p> <p>①次世代を担う保護者や主体者である子どもの声を大切にしてほしい。</p> <p>②この2回保護者と地域が分かれて協議したので、今回は、合同で話し合う場を持ちたい。</p>

**【第3回部会全体協議】**

①幅広く保護者の意見を聞くために、アンケートを実施してはどうか。